

| | |
|------------|--|
| 名称 | カジメ、ノロカジメ、アマタ [英]Brown Algae、Algas Pardas、Algues Brunas [学名]Ecklonia cava |
| 概要 | カジメは、太平洋沿岸中南部に分布するコンブ科の海藻である。茎は円柱状で1~2m程度に生長する。主としてヨウ素（ヨード）採取の原料とされるが、食用とすることもある。 |
| 法規・制度 | <p>■ 食薬区分</p> <p>「専ら医薬品として使用される成分本質（原材料）」にも「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質（原材料）」にも該当しない。</p> |
| 成分の特性・品質 | |
| 主な成分・性質 | |
| 分析法 | ・カジメ中のフロロタンニン類をNMRにて同定した報告がある (PMID:19201199)。 |
| 有効性 | |
| ヒトの循環器・呼吸器 | 調べた文献の中に見当たらない。 |
| の消化系・肝臓 | 調べた文献の中に見当たらない。 |

| | | |
|------|---|--|
| 評価 | 糖尿病・ 内分泌 | 調べた文献の中に見当たらない。 |
| | 生殖・泌尿器 | 調べた文献の中に見当たらない。 |
| | 脳・神経・ 感覚器 | 調べた文献の中に見当たらない。 |
| | 免疫・がん・ 炎症 | 調べた文献の中に見当たらない。 |
| | 骨・筋肉 | 調べた文献の中に見当たらない。 |
| | 発育・成長 | 調べた文献の中に見当たらない。 |
| | 肥満 | RCT ・過体重の成人97名 (韓国) を対象とした二重盲検無作為化プラセボ対照試験において、カジメ抽出ポリフェノール72 mg/日 (33名、平均40.6±9.3歳) または144 mg/日 (32名、平均40.2±10.1歳) を12週間摂取させたところ、144 mg/日摂取群において体重、BMI、体脂肪率、腹囲の低下が、いずれの群においても血中脂質 (TC、LDL-C、TC/HDL-C比)、動脈硬化指数の低下が認められた (PMID:21717516) 。 |
| | その他 | 調べた文献の中に見当たらない。 |
| 参考文献 | (22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第1版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (35) 新分類 牧野日本植物図鑑 北隆館 (72) 日本の海藻 平凡社 田中次郎 解説 (80) 植物レファレンス事典 日外アソシエーツ (91) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS) (PMID:19201199) Bioorg Med Chem. 2009 Mar 1;17(5):1963-73. (PMID:21717516) Phytother Res. 2012 Mar;26(3):363-8. | |